

外国語授業改善研修会

1. 英米学科 英語担当者の集い

英米学科 熊谷 吉治

・英米学科専攻英語担当者の集い

日時：2011年2月7日(火) 10:00~12:00

場所：E304 会議室

分科会(会話・作文・他の技能別)を設け、授業の問題点や授業方法の紹介など、様々な面から意見交換を行った。

・全学英语担当者の集い

日時：2011年2月7日(火) 13:30~15:30

場所：E304 会議室

分科会(担当授業クラス別)を設け、以下の事項を中心に討議した。

- ・習熟度別クラスにおける問題点
- ・CASECを成績に反映する際の換算表についての問題点
- ・学科別クラスにおける問題点

2. 国際関係学科 英語科目担当者意見交換会

国際関係学科 鵜殿 悦子

日時：2011年12月26日(月) 14:30~16:30

場所：国際関係学科共同研究室(E302)

出席者：

非常勤講師：5名

国際関係学科：3名

(当日出席できなかった講師3名には、12月20日と27日に意見を聴取した。)

話し合いの内容：

- ・今年度使用したテキスト・プリント類の現物を各自持参し、それらを紹介しつつ、それぞれの授業内容について報告した。
- ・授業でうまくいった点、改善すべき点などを報告・提案し、意見交換を行った。
- ・来年度の授業に向けての要望を、学科担当者および教務委員より提示した。
- ・非常勤講師の方から、学科の学生の欠席・遅刻が多いことが指摘された。国際関係学科の学生だけが飛び抜けてそうなのかはわからないが、過去の経験に照らしても、このことが問題であることは明らかである。このことについては学科で話し合い、解決するようにしたい。
- ・国際関係学科では、習熟度別クラス編成を取り入れていないが、来年度に向けて、それを

実践してみるべきかどうかについても、話し合った。

3. スペイン語科目担当教員意見交換会

ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 江澤 照美

本会の参加者は本学のスペイン語圏専攻／学科の専門科目のうち専攻言語科目を担当、もしくは全学共通科目スペイン語を担当している本学の専任教員および非常勤講師である。新カリキュラムに移行して三年目にあたる今年度を実施された授業の問題点や改善点、使用テキストの内容についての意見交換を主たる目的としている。

[スペイン語圏専攻／学科 専攻言語科目 担当国会議]

日時：2012年2月13日(月) 10:00 - 12:00

場所：長久手キャンパス E305

[全学共通科目スペイン語 担当国会議]

日時：2012年2月13日(月) 13:00 - 15:00

場所：長久手キャンパス E305

4. 日本語

国際関係学科 東 弘子

日時:2011年12月26日(月) 12:10~14:00

場所:E302(国際関係学科共同研究室)

参加教員:中道一世、加藤淳、石川美紀子、黒野敦子、米勢治子(以上非常勤講師)

桑村昭(国際交流室)、東弘子(国際関係学科)

(出席できなかった講師は4名。欠席者にも資料は配付した。)

資料:会議のレジュメとともに、各教員の授業内容が分かるように、1回分授業の教材や学生の作業シートなどをまとめたものを配布。 ※高等言語教育研究所研究室に保管。

ミーティング内容:資料で、授業の進め方などを簡単に確認し、内容やクラス編成なども含め、事業運営上、気づいたこと、疑問に思うこと、改善の余地があることなど、意見交換。

学部留学生対象上級クラスと特別聴講学生対象クラスにおいて、それぞれに別の課題があることが確認された。

また、来年度のクラス編成の予定についても確認した。

10月に着任した国際交流室長の桑村教員と日本語担当の非常勤講師の初顔あわせの会となった。